

2026 年 9 月 17 日
SOMPO ひまわり生命保険株式会社

元阪神タイガース・原口文仁氏が語る「仕事と治療の両立」
～神戸市・協会けんぽと連携し地元企業向けセミナーを開催～

SOMPO ひまわり生命保険株式会社（代表取締役社長：久米 康樹、以下「当社」）は、2026 年 9 月 8 日（火）、神戸市および全国健康保険協会兵庫支部（以下「協会けんぽ兵庫支部」）と連携し、地元企業を対象とした「健康経営・両立支援セミナー」を開催いたしました。

当日は、大腸がんの闘病を経てプロ野球の第一線へ復帰した元阪神タイガースの原口文仁氏をお招きし、「大腸がんという宿命を使命に変えて」と題した特別講演を実施しました。原口氏のがんサバイバーとしての実体験を通じ、参加した地元企業の経営者や労務管理者に向けて、職場における適切なサポートや治療と仕事の両立支援の重要性を啓発しました。



1. 背景・目的

兵庫県における大腸がん検診受診率は 43.2%（40～69 歳/過去 1 年間）と、国の目標値（60.0%）や全国平均（45.9%）を下回っており、早期発見・早期治療の啓発が喫緊の課題となっています（※1）。また、地域経済を支える企業現場では人手不足が深刻化する一方、治療と仕事の両立支援プランの策定率は 5.3%にとどまり、従業員の疾病罹患に伴う離職が経営上のリスクとなっています。（※2）

こうした地域課題の解決に向け、当社は 2025 年 4 月に神戸市と締結した「神戸市がん検診受診促進協定」に基づく具体施策として本セミナーを企画しました。行政（神戸市によるがん早期発見・定期的な検診受診の啓発・広報）・保険者（協会けんぽによる加入事業所への健康経営の推進およびデータ活用）・民間（当社による健康経営・両立支援ノウハウの提供）の 3 者の強みを結集し、地元中小企業の離職防止と継続的な就労支援を強力に後押しすることを目的としています。

※1 出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

※2 出典：独立行政法人労働政策研究・研修機構「治療と仕事の両立に関する実態調査（企業調査）」

内訳：策定している 5.3%、検討中 3.9%、策定していない 70.8%、機会がない 18.4%、無回答 1.6%

2. 内容

■開催概要

開催日時	2026 年 9 月 8 日（火）15:00～16:30
開催場所	神戸国際会館 セミナーハウス 9 階 大会場
対象・参加者数	企業経営者様および労務管理者様（63 企業、80 名様が来場）

■プログラム内容

【第一部】連携団体による情報提供パート

情報提供者	内容
全国健康保険協会 兵庫支部	「健康経営・協会けんぽのサポートについて」 企業の「健康宣言」を起点とした健康経営の実践を促し、事業所健康診断カルテ（健診結果を企業ごとに「見える化」したもの）や無料の健康講座、測定機器レンタルといった具体的なサポートメニューを紹介しました。
神戸市健康局	「がん検診・受診促進のご案内」 がんの早期発見・早期治療の重要性を訴え、がん検診受診の呼びかけや相談窓口の紹介を行いました。また、その場で大腸がん検診の申込受付も実施しました。
SOMPOひまわり 生命保険	「健康経営サポートのご紹介」 経済産業省認定「健康経営優良法人（ホワイト500）」に10年連続で認定された自社の実践ノウハウを基に、従業員の健康リテラシー向上や、離職を防ぐ効果が期待できる「無料のセミナープログラム」の導入を、地元企業に向けて提案しました。

【第二部】スペシャル講演

講師	元プロ野球選手・元阪神タイガース 原口文仁 氏  
テーマ	「大腸がんという宿命を使命に変えて」 若くして大腸がんを経験したのちに復帰を遂げたがんサバイバーとしての実体験から、従業員の離職を防ぐ視点や周囲のサポートのあり方を直接経営層に向けて訴求する講演、および質疑応答を実施しました。

■アンケート結果

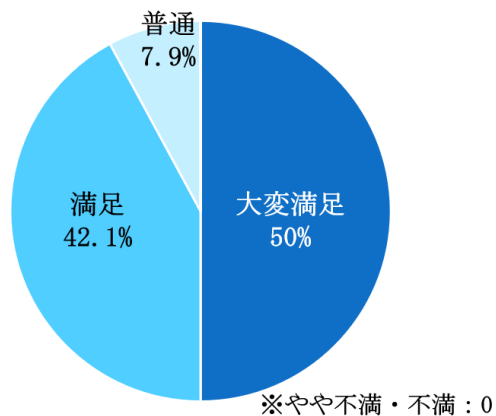
【アンケート回答数】

- ・35 企業
- ・38 名（経営者：7 名、健康経営推進責任者（労務管理者）31 名）

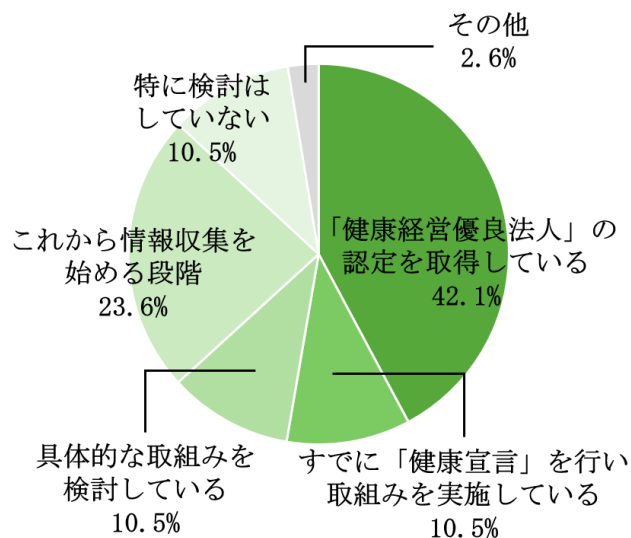
【参加者の声】

- ・原口さんの経験談を聞き、アスリートだから復帰出来たのではなく、使える制度、周りの人や環境があっこそだという言葉がすごく心に響きました。当社にも胃がんから復帰してくれた社員がいるので、更に本を読ませていただき、仕組みづくりにこれからは努力します。貴重なお話ありがとうございました。
- ・原口さんの講演をきき、物理的なサポートがより重要であることを認識しました。

【セミナー満足度】



【健康経営の取組状況】



3. 今後の展開

今後も当社は、神戸市や協会けんぽ兵庫支部をはじめとする地域社会と緊密に連携・協力しながら、がんに関する正しい知識の普及、がん検診受診の後押し、そして健康づくりや就労両立支援をサポートする活動を推進してまいります。

「ウェルビーイング応援企業」として、地域一体となった社会課題の解決を目指し、地元中小企業が深刻な人手不足の中でも従業員を大切にしながら持続的に成長できる環境づくりと、地域住民の皆さま一人ひとりが安心して笑顔で暮らせる社会の実現に貢献してまいります。

以上